学校番号	206

令和２年度　国語科

教科	国語科	科目	理型現代文Ｂ	単位数	２単位	年次	３年次
使用教科書	「新 探求現代文Ｂ 」（桐原書店）						
副教材等	「現代文キーワード読解」（Ｚ会出版）、「論読現代文３」（浜島書店） 「意味から学ぶ常用漢字」（尚文出版）、「センター試験国語過去問題総合版（未定）」（尚文出版）、「新版　共通テスト対策現代文完答 20」（尚文出版）						

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・様々な文章を読んで「読解力」や「感性」を養います。また文章作成や発表を通して、自分の考えや思いを表現する練習もします。自身が得意とする表現方法を見つけて欲しいと思います。
・様々なジャンルの文章の読解テストを実施し、速読力の向上を目指すのでしっかり取り組んでください。
・語彙力をアップさせるため、予習としての教材ごとの意味調べや漢字小テストの準備にしっかり取り組んでください。
・授業→復習のサイクルを守るようにしてください。問題集などの提出物は期限を守り、定期考査は学習計画を立てて臨むようにしてください。
・後期の授業から演習形式で共通テスト形式の問題を解いていきます。授業でしっかり取り組みましょう。
・大学によって二次試験は問題傾向が異なります。赤本で早めに傾向をつかみ、それに合った問題集を購入し各自対策を立てましょう。

２　学習の到達目標

・国語を的確に理解・伝達するための基本的な語彙力・論理的思考力・表現力を養う。
・近代以降の文章の読解を通して、文章の構成や主題、登場人物の心情を理解する力や感性を育む。
・様々な文章の読解を通じて人間・社会・言語・文化等への関心・意欲を高め、広い視野を持たせる。
・演習問題に取り組み、入試に対応する力をつける

３　学習評価（評価規準と評価方法）

観点	a:関心・意欲・態度	b:話す・聞く能力	c:書く能力	d:読む能力	e：知識・理解
観点の趣旨	国語で理解し表現する力を進んで高めるとともに、国語を尊重してその向上を図ろうとしている。	目的や場に応じて効果的に話したり的確に聞き取ったりして、自分の考えを深め、発展させている。	必要な情報を用い、相手や目的、課題に応じた適切な表現による文章を書き、自分の考えを深め、発展させている。	近代以降の文章を的確に読み取ったり、目的に応じて幅広く読んだりして、自分の考えを深め、発展させている。	言語文化及び言葉の特徴やきまりなどについての理解を深め、知識を身に付けている。
評価方法	行動の観察 記述の点検（ノート・ワークシート）	行動の観察 （発表の評価）	記述の確認および分析（ワークシート）	記述の確認および分析（ワークシート） 定期考査 小テスト	行動の観察 記述の点検（ノート・ワークシート） 定期考査 小テスト

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。 学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

４　学習の活動

学期	単元名	学習内容	主な評価の観点					単元（題材）の評価規準	評価方法
			a	b	c	d	e		
前期中間	評論Ⅱ	評論「身体と出現」（平野啓一郎）				◎	○	d：人間にとっての宗教と芸術の意義について、筆者の考え方を的確に読み取っている。 e：本文内容を手がかりにして、「帰納」と「演繹」はそれぞれどのような考えの筋道であるかについて、理解を深めている。	de：定期考査、小テスト
	評論Ⅱ	評論「イスラム文化」（藤原新也）				◎	○	d：本文の内容を的確に要約できている。 d：日本人と規範の関係について、歴史的な観点を含めて理解している。 e：「抽象的」「身体」などのキーワードの意味を正確に理解している。	d：ノート点検、定期考査 e：定期考査

前期末	評論Ⅲ	評論「普遍性」（茂木健一郎）	○			◎	○	a：グローバリズムの現状や問題点について関心を持っている。 d：プロセスに作用する普遍性こそが多様性を生み出すという筆者の主張を読み取っている。 e：「アンチテーゼ」「モノカルチャー」「グローバリズム」など、外来語の意味を正しく理解している。	a：行動の観察 de：定期考査
	小説Ⅲ	小説「檸檬」（梶井基次郎）	○		◎	○		a：「私」の心理の変化を、自分の経験と照らし合わせようとしている。 c：人物、情景、心情などを、どのように筆者が描いているのかをとらえ、言葉の美しさや深さについて考察し、文章で表せる。 d：「私」の「檸檬」に対する心情を、文章の展開に沿ってまとめ、人間の物の見方・心の動き方について考えを深めている。	a：行動の観察 c：ワークシート d：定期考査
後期中間	評論Ⅳ	評論「ポストモダンと排除社会」（東浩紀）		○	○	◎		b：話社会と個人の関係について話し合うことができる。 c：「二十一世紀型の情報技術」と「個人情報」の関係について自分の考えを表現できる。 d：筆者の言う「規律訓練型権力」「環境管理型権力」の意味を理解している。	b：行動の観察 c：ノート点検 d：定期考査
	共通テスト対策問題演習Ⅰ	問題集を解き、共通テストに対応する力を身につける。				◎	○	d：論の展開をふまえ、筆者の主張を読みとり、まとめることができる。 d：本文を速読し、設問に対する解答を一定時間内に導き出すことができる。 e：本文で論じられている問題を理解することができる。	d：ノートの点検、行動の観察 e：定期考査

後期末	評論Ⅴ	評論文「支配の役割」（小坂井繁晶）	○			◎		a：不平等や支配に対する筆者の説明を踏まえ、自己の生き方について考えている。 d：人間の思考や行動に文化が与える制約と利点の双方を的確に捉えている。 d：支配や不平等が人間にとって本質的なものであることを理解している。	a：行動の観察 d：定期考査
	共通テスト対策問題演習Ⅱ	問題集を解き、共通テストに対応する力を身につける。				◎	○	d：論の展開をふまえ、筆者の主張を読みとり、まとめることができる。 d：本文を速読し、設問に対する解答を一定時間内に導き出すことができる。 e：本文で論じられている問題を理解することができる。	d：ノート点検、行動の観察 e：定期考査